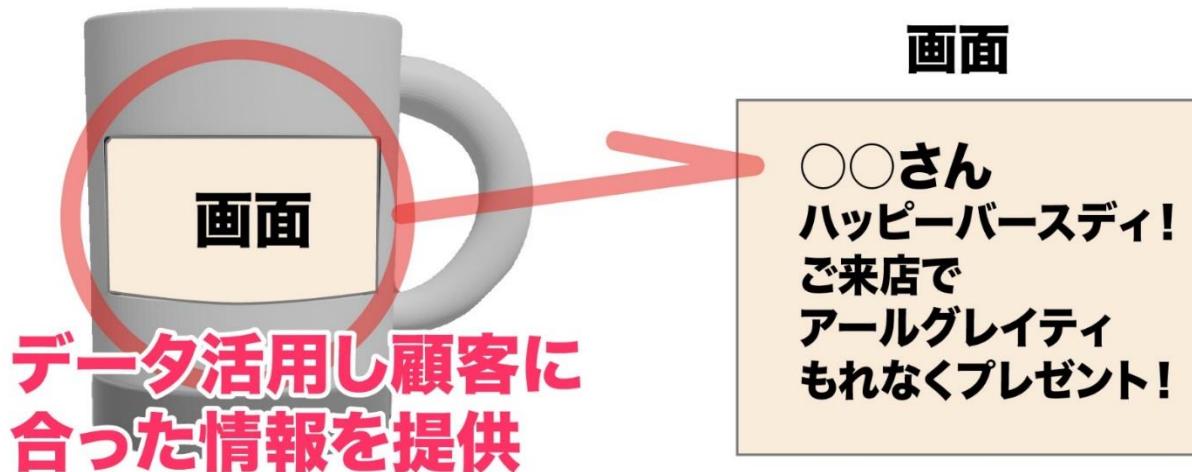


17. 容器型デジタルサイネージ(IoTタンブラー) FUJITSU

(代表特許:特開2018-200580号)

- タイムリーに情報を個別に表示させる容器型デジタルサイネージ
- 発信したい情報を容器ごとに送信し、送信された情報を容器の表示部に表示させる
- 容器を利用する利用者に対して個別の情報を発信できる



顧客情報を利用して顧客の属性に基づくメッセージを表示させたり、飲み物の残量が減ったことを検知しておすすめ商品を表示させることができる

※デジタルサイネージとは…表示と通信にデジタル技術を活用して平面ディスプレイ、プロジェクターなどによって映像や文字を表示する情報、広告媒体